

おすすめ！  
コープの  
商品

CO-OP  
くつつかないホイル



ストレス  
フリー!!

スルっとはがれる  
その瞬間が心地良い

アルミホイルの片面にシリコーン樹脂を  
塗布してあるから、焦げ付く料理もくつつかない！  
さまざまな場面で、料理する人を助ける  
便利な商品です。

「CO・OP  
くつつかないホイル」の  
ここが  
オススメ!!

私が  
紹介します!



アルファミック株式会社  
技術部・品質保証部  
伏木正明さん

※今回の記事は、企業を訪問せずに作成しています



印刷のある面を  
表にして  
料理します!

POINT 1  
油をひかなくても  
食材が焦げ付かず  
スルっとはがれる

照り焼きやみそ漬けなど、焦げやすいお料理も、  
焦げ付かずきれいに仕上がります。直接載せな  
いから、フライパンなどにもお付きませ



ホイル焼きも  
くつつかない!



届く声が次の課題

アルミホイルから食品をはがし  
やすくする素材の研究を続け、  
1999年にシリコーン樹脂に

こんな風に使っています!



- 1 使用面がひと目でわかるように「この面に食品をのせてください」とアルミホイルに印刷をします
- 2 次にアルミホイルにシリコーン樹脂を薄くまんべんなく塗布します
- 3 仕上げは断裁機で製品幅にした後、5m・10m巻きにして箱に入れて完成です!



東洋アルミニウム株式会社  
茅ヶ崎製造所  
製造部  
田村健さん

使う面が  
ひと目で  
分かります

CO・OP くつつかないホイルの歴史

- 1988年 エンボス加工・フッ素樹脂コートした「CO・OPお料理用アルミホイル」発売
- 1999年 離型剤をフッ素樹脂からシリコーン樹脂に変更、商品名を「CO・OPくつつかないホイル」に変更
- 2010年 シリコーン樹脂の塗布量を約2倍にして耐摩力UP
- 2016年 使用面を印刷した上にシリコーン樹脂コートすることで、裏表の識別が簡単に



POINT 2  
フライパンなどの  
調理器具を汚さず  
後片付けが簡単

仕切りを作れば、同時にくつつかの料理も作れます! 朝の忙しい時間にフライパン洗いが減り、夜寝て帰ってきてても食事の後片付けが簡単に



オーフントスターで食べば  
おちちちくつつき知らず!



POINT 3  
油を使わないので  
ヘルシーな料理を作れる

いつもなら油をひいて調理する料理も、  
油いらずだから少しヘルシーに仕上げられます

今回ご紹介した商品はこちら!



CO-OP くつつかないホイル  
宅配: 25cm×10mを毎週、  
30cm×10m(ワイドサイズ)を6月3回・7月3回に取り扱う予定です  
25cm×10mはいつでも注文商品です  
※企画は変更になる場合があります  
店舗: 25cm×5mを全店で、25cm×10mと30cm×5m(ワイドサイズ)は一部店舗を除いて取り扱っています

抽選で商品をプレゼント! 詳しくはクイズの応募ページをご覧ください。

ヒントは焼きそば用鍋  
料理はしたい、でも洗い物がもうちょっと少なければ……。こんな気持ちになることはありませんか? 忙しい人の味方「CO・OPくつつかないホイル」をご存じでしょうか。焦げ付きやすい食品がくつつかない「アルミホイル」です。製造するアルファミック株式会社技術部・品質保証部 大木正明さんと、東洋アルミニウム株式会社茅ヶ崎製造所の田村健さんに話を聞きました。

東海アルミ箔(現在の東洋アルミニウム)株式会社が開発した、焼きそばを炒めるための焦げにくい業務用鍋をヒントに、これをアルミホイルに活用できないかとアルファミック株式会社が考え、CO-OPに提案。1988年にエンボス加工とフッ素樹脂コートした「CO・OPお料理用アルミホイル」が誕生しました。当時は他にこのような商品はなく、原材料が高価で、価格が上がるのが課題でした」と大木さん。

届く声  
「シリコーンを使用することで、樹脂の密着性がアップし、製造コストも下げることができました」と大木さんは言います。

「私は品質保証部で20年、利用者の声に耳を傾けてきました。『食品を載せる面を間違えてしまう』という声があり、これが次の課題だと思いました」

その後、2016年には食品を載せる面がひと目でわかるように、使用面に印刷をしました。

「高精度な写真や色彩表現が得意なグラビア印刷機で製造しています。これだと乾燥も早く、1度の工程で使用面の印刷と、微量のシリコーン樹脂を均一・均等に塗ることができるとよ」と田村さん。

印刷を終えると、汚れや穴がないかを探知機でチェックし、シリコーン樹脂の塗布量が正しいかを重さで調べています。

「組合員の皆さんに「必需品」と言っていたんだけどさ、生活に密着しているんだなと実感でき、とてもうれし瞬間です。皆さんの声とともに進化し続けてきた「CO・OPくつつかないホイル」をご利用いただけたらうれしいです。にこやかに大木さんは話してくださりました。ぜひお手に取ってみてください。